



【滋賀県ラムサールびわっこ大使交流会】

令和元年11月23日(土)～24日(日)

場 所：町内各所

スタッフ：南三陸まなびの里 いりやど

南三陸ネイチャーセンター友の会

志津川淡水漁業組合

一般社団法人COMMONS 内海明美さん

株式会社佐久 佐藤太一さん

村岡賢一さん

【23日(土)】

☆サケのつかみ取り&見学会(八幡川)：胴長を着て川に入り、泳いでいるサケを手づかみで捕まえました。また、サケをつかまえる「やな」と、サケの採卵の様子も見学しました。

☆サケとビワマスの調理体験(生涯学習センター)：南三陸町のサケと、滋賀県のビワマスを使って料理を作りました。メニューは、川と海のサケの唐揚げ、アメノイオご飯(ビワマスの炊き込みご飯)、サラダ、はっと汁、南三陸産の白米(2種)、川と海のサケとビワマスのお刺身です。

☆森の講話(入谷FSC認証林)：杉林の中で、佐藤太一さんから「林業とは何か」「山を管理することの大切さ」「海と山の関係」などについてお話を聞きました。

☆交流会(いりやど)：びわっこ大使の活動紹介を聞いたり、レクリエーションなどを通じて交流したりしました。また、それぞれ県のPR発表を行うなどして、お互いの地域の理解を深めました。



【24日(日)】

☆養殖場見学&海鮮バーベキュー（波伝谷漁港→志津川湾→水戸辺漁港）

漁船に乗って、ギンザケやカキ、ホヤの養殖場などを見学しました。お昼には、カキやアナゴのバーベキュー、タコの刺身などを食べました。



【子ども達の様子】

子どもたちはすぐに打ち解けたようで、各活動中も積極的に参加している印象を受けました。特にサケのつかみ取りでは、なかなか捕まえない子に手を貸す場面もあり、子どもたち同士、交流を深めている様子が見られました。

【ホームページ掲載のお知らせ】

以下のHPに、交流会の様子が掲載されています。みなさまも是非ご覧ください。

☆こどもエコクラブホームページ <https://www.j-ecoclub.jp/ecoreport/clubpage.php>

☆南三陸町ホームページ <http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/>

【これからの予定】

月	日	活動内容
12	7-8	壁新聞づくり&海藻おしばワークショップ
	26	日食観察&ピンホールづくり
1	25	コクガン観察会（おおさき生きものクラブとの交流）
2	1	自然環境活用センター開所式で活動発表
	22-24	KODOMO ラムサール in 葛西海浜公園（隊員2名が参加）
3	21	こどもエコクラブ全国フェスティバル2020（東京都渋谷区） →作った壁新聞が宮城県代表に選ばれると参加できます

※予定が変更・追加される可能性もあります

次回は、壁新聞づくり&海藻おしばワークショップ！壁新聞づくりでは、調査隊の今までの活動について、模造紙に文字やイラスト、写真をつかってまとめをします。また、海藻おしばでは南三陸町で採れた海藻を使って、自分だけのしおりを作ります。

作った壁新聞は、こどもエコクラブ主催の「全国エコ活コンクール壁新聞部門」に応募します。ここで宮城県代表になれば、来年の3月に東京で開催される「こどもエコクラブ全国フェスティバル2020」に招待されます！代表に選ばれるよう、みんなで協力して壁新聞を作りましょう！